

令和 3 年度

## 事 業 報 告 書

ゆめクラブ神奈川・マスコットキャラクター



ゆ め ク ラ ブ 神 川  
公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会

## はじめに

神奈川県老人クラブ連合会は、県内31の市町村老人クラブ連合会を会員として、その連携と協働により、公益財団法人として10年目を、また令和3年度は、創立60周年を迎えた年でした。

老人クラブは地域を基盤とする高齢者の自主的な組織として、友愛の精神のもと、仲間づくりや健康と生きがいづくり、サークル活動など生活を豊かに楽しくする活動を行うとともに、高齢者の知恵や経験を生かし、地域の諸団体とも共同して友愛活動、奉仕活動、地域文化の伝承活動等地域を豊かにする社会活動に取り組んでいます。

令和3年7月1日現在で、県内1,374の老人クラブが、こうした明るい長寿社会と保健福祉の向上を目指した活動をしています。

神奈川県老人クラブ連合会ではこのような諸活動を支援することを目的として、  
『か』 かがやいて元気に生きる  
『な』 なかまを広げて仲良く生きる  
『が』 学習・参加で豊かに生きる  
『わ』 わくわくニコニコ楽しく生きる

の4つの基本方針に基づき、県からの委託事業や補助事業を活用して、健康づくり実践教室や事業活動基金を活用したニュースポーツ交流の集い、ゆめクラブ大学等による健康づくり、生きがいづくり事業に、また、県老連の主要事業である高齢者相互支援事業（友愛チーム活動）では、寝たきりや一人暮らしの体の弱い高齢者の話し相手や日常生活の支援などの高齢者相互の支援活動を進め、「社会奉仕の日統一活動」では公園や道路等の清掃などの美化活動、環境に優しい活動に取り組みました。

一方で、令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、地域での活動場所の確保も困難となるなど、活動には多くの制約が強いられた年でもありました。外出の自粛が求められる中で、会員や地域に暮らす高齢者的心身の健康が損われる事が心配されましたが、情報通信機器を活用した地域や仲間のつながりを持続させるための工夫なども進められ、スマホの講習会や、オンラインによる研修なども試みられ、思わぬ効果も生まれています。

令和3年度に実施した事業の詳細については、次頁以下のとおりですが、この一年間、会員皆様方のご理解ご協力のもとに、厳しい財政状況の中においても円滑な事業運営が果たすことができましたことに深く感謝いたします。

## 目 次

### I 事業報告

『か』 かがやいて元気に生きる	
1. 健康活動に関する事業	• • • • 1
2. 生きがい及び文化活動に関する事業	• • • • 2
『な』 なかまを広げて仲良く生きる	
1. 高齢者相互支援事業に関する事業	• • • • 2
2. 社会参加活動に関する事業	• • • • 3
『が』 学習・参加で豊かに生きる	
1. 市町村老連の強化及び指導者の養成	• • • • 4
2. 広報活動事業の実施	• • • • 5
3. 調査及び情報の収集提供等	• • • • 5
『わ』 わくわくニコニコ楽しく生きる	
1. 役員会の開催	• • • • 6
2. 老人クラブの組織の強化	• • • • 6
3. 各種大会、つどい等の開催及び参加	• • • • 6
4. 連絡調整事業の実施	• • • • 7
5. 財政基盤の確立及び募金運動の展開	• • • • 8
ねんりんピックかながわ 2022 地域文化伝承館への準備	• • • • 9
県老連事務所の移転	• • • • 9

## 1 健康活動に関する事業

### (1) 高齢者健康づくり実践教室の実施

高齢者が自らの心身の状況を把握し、日常から健康づくりを続けることを目標に開催する予定であったが、新型コロナウイルス蔓延防止等重点措置の発出により中止した。

#### ア 西湘ブロック

実施を予定していた日：令和4年2月9日

#### イ 足柄上ブロック

実施予定をしていた日：令和4年3月中

### (2) ニュースポーツ交流の集いの開催

高齢者向けのニュースポーツの普及と健康づくり並びに交流を目的に、事業活動基金を活用して、県下各ブロックでスポーツ交流が計画されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、西湘ブロックと湘南ブロックを除き実施が見送られた。スポーツ交流を実施できなかったブロックへの活動基金からの補助金は、健康に資する事業に活用いただいた。

#### 西湘ブロック

実施日：令和3年11月17日

会場：酒匂川スポーツ広場

参加者：137人

内容：グラウンドゴルフ

#### 湘南ブロック

実施日：令和3年11月26日

会場：平塚市大神スポーツ広場

参加者：119人

内容：グラウンドゴルフ

### (3) 健康チャレンジフェアかながわへの参加

健康チャレンジフェアかながわ実行委員会（かながわ健康財団等24団体）が主催する健やかで心豊かな暮らしの実現と健康寿命日本一を目指して、健康づくり実践活動の普及・啓発を目的に開催してきた「健康チャレンジフェアかながわ」の書面会議に参加した。

○健康チャレンジフェアかながわ2021の開催見合せ

令和3年11月書面表決 全会一致で承認

### (4) 高齢者社会参画・生きがいづくり支援事業（県委託事業）

地域での健康づくり活動、生きがい活動、友愛活動等に取り組む老人クラブ活動との連携・協働により、健康寿命日本一に向けた高齢者の健康づくり、生きがいづくりによる介護予防を推進した。

### 《ゆめクラブ大学》

老人クラブ会員以外の人を含め、高齢者を対象として、湘南、県央、西湘、足柄上、相模原の県下5ブロックで「ゆめクラブ大学」を開催し、健康づくり、健康体操、介護予防に関する講座などを実施した。 600人

### 《地域支援事業担い手養成研修事業》

老人クラブ会員以外の人も含め、高齢者が地域支援事業の担い手として活躍するために必要な知識や技能を習得するための研修を実施し、社会参加の普及推進を図った。

- ・地域助け合い研修（大和市、南足柄市の2地区） 818人
- ・ICT活用研修（三浦市、伊勢原市の2地区） 181人
- ・シンポジウム（1回）

コロナの影響を考慮し、参考集は避けてオンライン形式で開催した。

実施日：令和4年2月17日 会場 神奈川県社会福祉センター

### 第1部：「生活の助け合いについて」

事例①おたがいさまネットの有償ボランティア活動（南足柄市）

事例②地域をみんなで支え合うために（湯河原町）

事例③「お助けマンサークル」の活動と課題（寒川町）

講演「住民ボランティアによる車での移動について」

横浜市移動サービス協議会 山野上啓子

### 第2部：「ICTを活用した助け合い、つながりづくり」

事例①まずはスマホに慣れてみる（三浦市）

事例②モデル事業の実施報告（伊勢原市）

事例③モデル事業の実施報告（大和市）

講演「デジタル活用支援員の活用について」

写真整理協会 浅川純子

## 2 生きがい及び文化活動に関する事業

### （1）かながわシニアスポーツエスタ2021への協賛と参加

（公社）かながわ福祉サービス振興会が主催する高齢者の日頃の健康づくり、スポーツ活動の成果の発表の場として行われた事業を後援し会員の参加を呼びかけた。

日 程：令和3年4月～3年3月 各種目ごとに県内各地域で実施

主な会場：神奈川県立スポーツセンター ほか

競技種目：ゴルフ、ウォーキング、軟式野球、ソフトバレーボール、  
インディアカ、ダンス、囲碁など10種目

な

なかまを広げて仲良く生きる

## 1 高齢者相互支援事業に関する事業

### （1）老人クラブ友愛チーム活動事業の推進（県補助事業）

高齢者相互支援事業の一環として、老人クラブ会員を中心に友愛チームを編成

し、在宅者等を対象に日常生活の簡単な支援や話し相手となった。

友愛チームの設置：26市町老連 433チーム（内4チームは上半期のみ）  
(相模原市老連は別に134チーム)

（2）友愛活動等支援事業の実施（県補助事業）

多くの高齢者が地域社会の中で生きがいのある生活を送れるよう、友愛サロン、健康に関する講座やパークゴルフなどのスポーツ活動等を県下24市町村老連で開催した。新型コロナ感染症の影響で7市町では実施されなかった。

参加者：2,155人

（3）友愛チーム資質向上研修会の開催（県委託事業）

全国三大運動の一つとして位置づけられている友愛チーム活動について、県下5ブロック（うち2ブロックは書面開催）で、具体的実践活動を行う友愛チーム員の資質向上研修会を実施した。

参加者：940人

## 2 社会参加活動に関する事業

（1）地域活動支援事業

ア 老人クラブ開放・地域連携モデル事業

市町村老連が行う老人クラブ活動を広く地域の人々に広報するとともに、世代間、地域間の交流を深める事業を支援した。

実施老連：8市老連

参加者：628人

イ 地域の安全安心支援事業

子供の見守り活動を行っている単位クラブでの登下校を中心とした見守り活動、特殊詐欺被害防止の研修会など、安全安心な地域づくり事業を支援した。

実施老連：3市町老連

参加者：5,430人

ウ 情報機器活用支援事業

市町村老連で進めるパソコン活用のための研修会の開催等を支援した。

実施老連：4市町老連

参加者：1,066人

（2）老人クラブ社会奉仕の日統一活動の実施

各市町村老連において、美化活動・環境にやさしい活動等を行った。

実施日：令和3年9月20日及び9月20日を中心とした時期

参加者：延べ558単位クラブ、延べ15,360人

（3）共同募金街頭活動

赤い羽根共同募金運動に対して女性会議も協力して街頭募金活動を行った。

実施日：令和3年10月4日

場 所：桜木町駅

参加者：山崎喜代子（厚木市老連）、太田恵子（シニアクラブ大和）

寺嶋幸子（みらいふる鎌倉）

が

## 学習・参加で豊かに生きる

### 1 市町村老連の強化及び指導者の養成

#### (1) 県老連役員研修会の開催

実施日：令和3年12月16日

会場：神奈川県社会福祉センター

討議テーマ：

「か」部会 後継者の育成、若手会員の獲得

「な」部会 地域の自治会や団体との連携

「が」部会 地域の集まり/これからの老人クラブのあり方

「わ」部会 県老連と市町村老連、ブロック、単位クラブの役割

「女性会議」女性役員やリーダーを増やすには

#### (2) ブロック別単位クラブリーダー・新任会長等研修会の開催

単位老人クラブリーダー及び新任会長を中心に、その資質の向上を目的に県下を6ブロック(うち1ブロックは書面開催)に分けて実施した。(湘南Aブロックは中止)

参加者：200人

#### (3) ゆめクラブ神奈川女性会議研修会の開催

##### 第1回

実施日：令和3年5月24日(オンライン)

ア) 各地からひと言(最近の活動など)

イ) コロナ禍の活動紹介

大和市シニアクラブ連合会(太田恵子)

清川村縁ことぶき連合会(大堀多恵子)

##### 第2回

実施日：令和4年1月20日(オンライン)

ア) 60周年記念「歌集の作成について」

イ) ねんりんぴっく「地域文化伝承館」について

#### (4) 関東甲信越静ブロック研修会等への参加

関東甲信越静の1都10県5市の老人クラブ連合会が集まって行う研修会の開催予定であったが、新型コロナ感染症への対応から中止、WEB開催となった。

##### ア 老人クラブリーダー研修会

持回り順により、川崎市老連主催で実施予定であったが、コロナの影響を考慮して中止された。

##### イ 活動推進員等研修会

持回り順により、埼玉県老連の主催により書面開催された。

実施日：令和4年3月29日

協議事項：1 自主財源の確保

- 情報交換： 1 コロナ禍での開催判断基準と工夫  
 2 テレワークの導入  
 3 コロナ禍での開催行事・イベントの状況  
 4 広報紙による収入と経費

#### (5) 全老連研修会等への参加

「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」

実施日：令和3年12月7日

県老連から会員2名（みらいふる鎌倉）が参加した。

「基調報告」と講演

- ① 地域で取り組む健康づくりと支え合い
- ② 高齢期の食のあり方
- ③ 日常生活事故や火災から身を守る
- ④ 高齢期の運動による健康づくり・介護予防

## 2 広報活動事業の実施

### (1) 広報紙『ゆめジャーナル神奈川』の発行

県老連が単位クラブを経由して身近な情報を各クラブ会員に提供することにより県老連と会員との絆を深め、さらには市町村老連との連携強化のため「ゆめジャーナル神奈川」の発行を行った。

発行回数：2回（7月、1月）

発効部数：1万8千部

発行方法：市町村老連を通じて単位クラブ会長へ配布

また、紙面の企画・編集について編集委員会による「ゆめジャーナル神奈川」の評価と編集内容について委員会を開催した。

開催月日	内 容	会 場
3.9.29	1 令和4年新年号(第202号)の企画内容について	かながわ県民センター
3.3.11	1 令和4年7月号(第203号)の企画内容について	かながわ県民センター

### (2) ゆめクラブ神奈川ホームページによる広報

県老連の活動内容をより分かりやすくするとともに、広く一般県民に周知するために県老連事業の活動報告、県老連の概要、機関紙「ゆめジャーナル」、新着情報、お役立ち情報、ツイッターなどを掲載し、老人クラブへの理解と参加を発信した。昨年度から、スマートフォンでの閲覧にも対応可能となった。

## 3 調査及び情報の収集提供等

### (1) 市町村老連実態調査の実施

市町村老連の組織状況及び活動状況について調査した。

### (2) 県老連事業情報の提供と市町村老連行事の収集を行った。



## わくわくニコニコ楽しく生きる

### 1 役員会の開催

#### (1) 正副理事長会議の開催

県老連の運営・企画に関する事項について正副理事長会議を開催した。

開催回数：9回（9月は書面開催）

#### (2) 理事会の開催

令和2年度事業・決算報告、理事候補者の評議員会への推薦、監事候補者の評議員会への推薦、正副理事長及び常務理事の選任、評議員会の書面開催、令和2年度事業執行状況、令和4年度事業計画・収支予算等について協議を行った。

開催回数：5回（うち2回は書面による決議）

#### (3) 評議員会の開催

令和2年度事業・決算報告、理事・評議員の選任、及び令和4年度事業計画及び収支予算、基本財産の取り崩しについて協議を行った。

開催回数：3回（うち2回は書面による決議）

#### (4) 監事会

令和2年度事業及び決算について、監事による監査を行った。

実施日：令和3年5月10日

### 2 老人クラブの組織の強化

#### (1) 会員増強運動の推進

各市町村老連において、老人クラブ加入促進月間推進要領による、10月から3月の加入促進期間を中心に、加入促進推進計画に基づいて運動を展開した。

### 3 各種大会、つどい等の開催及び参加

#### (1) 神奈川県老人クラブ等功労者のつどいの開催

新型コロナウイルス感染症に配慮し、表彰式、祝賀会は実施せず。

永年、老人クラブ活動に功績のあった個人及び団体に対して顕彰を行った。

また、高齢者福祉関係功労者等の知事表彰を併せて行った。

受賞者：知事表彰 4個人・3団体・友愛チーム2団体

理事長表彰 19団体・98個人・友愛チーム21団体

#### (2) 令和3年新年賀詞交歓会の開催

新型コロナウイルス感染症に配慮し、開催を見送った。

#### (3) 全国老人クラブ大会への参加

令和3年11月17日に香川県高松市で開催を予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で全国からの参加者は集めずに無観客で開催し式典の模様はインターネットで同時配信された。

## 《全老連会長表彰の受賞者》

### 1 育成功労者：

① 都道府県老連役員 大友昭夫（小田原原市）

② 郡市区町村老連役員 中間鐵郎（寒川町）

### 2 優良老人クラブ連合会：開成町老人クラブ連合会

### 3 優良老人クラブ：富士見が丘1丁目ゆめクラブ（二宮町）

### 4 活動賞：片瀬地区老人クラブ連合会

## 4 連絡調整事業の実施

### （1）県下ブロック老連連絡調整会議

県下市町村老連を6ブロックに区分し、幹事老連を事務局として、市町村老連の情報交換と県老連事業の企画のために連絡調整会議を行った。

6ブロック：計32回（書面・オンライン開催各1回を含む）

### （2）市町村老連事務局長（担当者）会議の開催

市町村老連、ブロック老連と県老連の連携を密にすることにより、相互の事業が充実することを目的とする会議。

開催日：令和4年3月27日

議題：令和3年度補助金等実績報告書の提出について

令和4年度事業計画及び收支予算について

令和4年度補助金等交付申請書の提出について

ねんりんピックかながわ2022地域文化伝承館について

### （3）ブロック及び市町村老連が開催する大会等への参加

ブロック老連や市町村老連が開催する連絡会議、研修会、グラウンド・ゴルフ大会に職員を派遣した。

### （4）県、政令市老連連絡調整会議

県老連、横浜市老連及び川崎市老連の三者が、各老連が抱える課題等について、情報提供や意見交換を行った。

開催日：令和2年12月17日

場所：神奈川県社会福祉センター

参加者：8名

議題：令和4年度の予算、事業計画について

ねんりんピックかながわ2022地域文化伝承館について

その他情報提供、意見交換

### （5）関東甲信越静ブロック老人クラブ連絡協議会

新型コロナウイルス感染症への心配からオンライン開催となった。

開催日：令和3年10月21日

協議事項

分科会①：休会、解散を復活させるための市町村から自治会長や民生委員に協力要請してもらえる体制整備の必要性

分科会②：女性役員やリーダーを増やすには

### （6）全国老人クラブ連合会

全老連が主催する評議員会や代表者会議等に役職員が構成員となっているが、新型コロナウイルス感染症の影響で書面開催または中止となった。

#### (7) 神奈川県、神奈川県社協等

神奈川県の各局が主管する審議会や委員会、協議会・部会等並びに（福）神奈川県社会福祉協議会評議員会等に役職員が構成員として参画した。

### 5 財政基盤の確立及び募金運動の展開

#### (1) 財政基盤の確立

##### ア ゆめクラブ活性化推進事業募金運動の実施

期 間：令和3年4月～令和4年3月

募金額：282, 309円

##### イ 県老連60周年記念事業

事業活動基金を活用して、これまでの老人クラブ活動の軌跡を記録し、今後の展望を示すことを目的に60周年記念誌を作成しました。

##### ウ 事業活動基金管理委員会の開催

事業活動基金の募金活動方法等について委員会を開催した。

###### 第1回

開催日：令和3年7月9日

場 所：かながわ県民センター

議 題：令和3年度募金の活用について

今後の募金活動と活用目標等課題について

###### 第2回

開催日：令和3年12月10日

場 所：かながわ県民センター

議 題：令和3年度募金の活用について

募金用の郵便振込用紙付チラシの印刷について

今後の募金活動について

###### 第3回

開催日：令和3年2月（書面開催）

議 題：令和4年度募金の活用（歌集の作成）について

##### エ 県への予算要望活動等

友愛チームへの支援充実、県委託・補助事業の見直し、事務お助け隊の実現、老人クラブへの若手高齢者加入の支援、活動推進員の人事費の確保等について県知事、県議会議長、県議会厚生常任委員会委員長へ予算要望を行った。

また各市町村老人クラブ連合会長が、県議会議員に対して同内容の要望活動を行った。

## ねんりんピックかながわ 2022 地域文化伝承館への準備

令和4年度11月12～14日を開催予定のねんりんピックかながわ地域文化伝承館に向けて、神奈川県老人クラブ連合会、横浜市老人クラブ連合会、川崎市老人クラブ連合会、相模原市老人クラブ連合会、神奈川県スポーツ局ねんりんピック課、神奈川県福祉子どもみらい局福祉部高齢福祉課で構成する実行委員会と企画検討委員会を開催し、準備を進めました。

### (主な準備状況)

- ・地域文化伝承館への来館者へ提供する記念品の決定  
　　箱根寄木細工と津久井の組紐によるしおり
- ・地域文化伝承館への出展団体とステージ出演団体の募集と決定

(第1回 実行委員会 令和3年1月 設立と開催 )

第2回 実行委員会 令和3年8月 書面開催

第3回 実行委員会 令和4年3月 書面開催

第1回 企画検討委員会 令和3年6月24日(木)ヨコハマジャスト1号館

第2回 企画検討委員会 令和3年8月24日(火)ヨコハマジャスト1号館

第3回 企画検討委員会 令和3年11月17日(水)AP横浜

第4回 企画検討委員会 令和4年2月10日(木)AP横浜

### 県老連事務所の移転

神奈川県社会福祉会館の移転に伴い、新たな神奈川県社会福祉センター内に事務所を移転しました。

神奈川県社会福祉センター 横浜市神奈川区反町3丁目17番2

移転の時期 令和3年7月30日

令和 3 年度

# 収 支 決 算 書

ゆめクラブ神奈川・マスコットキャラクター



ゆ め ク ラ ブ 神 奈 川

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会

# 貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	9,050,842	9,391,639	△ 340,797
現金	75,016	206,406	△ 131,390
普通預金	7,648,413	7,586,286	62,127
郵便貯金	1,327,413	1,598,947	△ 271,534
未収金	210,396	216,375	△ 5,979
仮払金	0	16,000	△ 16,000
<b>流動資産合計</b>	<b>9,261,238</b>	<b>9,624,014</b>	<b>△ 362,776</b>
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	22,310,000	22,310,000	0
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0
<b>基本財産合計</b>	<b>32,310,000</b>	<b>32,310,000</b>	<b>0</b>
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,582,413	1,069,413	513,000
<b>特定資産合計</b>	<b>1,582,413</b>	<b>1,069,413</b>	<b>513,000</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>33,892,413</b>	<b>33,379,413</b>	<b>513,000</b>
<b>資産合計</b>	<b>43,153,651</b>	<b>43,003,427</b>	<b>150,224</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	3,314,661	371,727	2,942,934
預り金	115,586	115,942	△ 356
賞与引当金	844,000	819,000	25,000
<b>流動負債合計</b>	<b>4,274,247</b>	<b>1,306,669</b>	<b>2,967,578</b>
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,582,413	1,069,413	513,000
<b>固定負債合計</b>	<b>1,582,413</b>	<b>1,069,413</b>	<b>513,000</b>
<b>負債合計</b>	<b>5,856,660</b>	<b>2,376,082</b>	<b>3,480,578</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
<b>指定正味財産合計</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>
(うち基本財産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	36,296,991	39,627,345	△ 3,330,354
<b>正味財産合計</b>	<b>(31,310,000)</b>	<b>(31,310,000)</b>	<b>(0)</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>37,296,991</b>	<b>40,627,345</b>	<b>△ 3,330,354</b>
	43,153,651	43,003,427	150,224

# 正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	23,236	24,291	△ 1,055
基本財産受取利息	23,236	24,291	△ 1,055
受取分担金	7,842,500	8,169,500	△ 327,000
受取分担金	7,842,500	8,169,500	△ 327,000
事業収益	320,000	308,000	12,000
機関紙等収益	320,000	308,000	12,000
受取補助金等	17,659,388	14,295,500	3,363,888
受取地方公共団体補助金	17,559,388	14,295,500	3,263,888
受取民間補助金	100,000	0	100,000
受取委託費	6,487,000	6,213,510	273,490
受取地方公共団体委託費	6,487,000	6,213,510	273,490
受取寄付金	723,309	4,703,580	△ 3,980,271
受取寄付金	1,000	4,000,000	△ 3,999,000
受取県共募寄付金	150,000	370,000	△ 220,000
受取事業活動基金	282,309	333,580	△ 51,271
受取賛助会費	290,000	0	290,000
雑収益	331,229	239,847	91,382
受取利息	111	100	11
雑収益	331,118	239,747	91,371
<b>    経常収益計</b>	<b>33,386,662</b>	<b>33,954,228</b>	<b>△ 567,566</b>
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	31,933,488	26,393,062	5,540,426
臨時雇賃金	8,803,519	8,373,194	430,325
賞与引当金繰入	0	218,180	△ 218,180
退職給付費用	690,000	672,000	18,000
法定福利費	450,000	188,000	262,000
共済掛金	1,479,621	1,433,662	45,959
福利厚生費	121,383	116,469	4,914
会議費	60,537	56,191	4,346
旅費交通費	116,284	131,808	△ 15,524
通信運搬費	354,798	295,888	58,910
消耗什器備品費	1,082,823	543,260	539,563
消耗品費	0	48,319	△ 48,319
印刷製本費	1,629,861	234,384	1,395,477
修繕維持費	2,234,507	541,734	1,692,773
賃借料	156,132	213,557	△ 57,425
諸謝金	1,532,909	1,122,633	410,276
支払手数料	132,193	91,222	40,971
租税公課	115,067	153,066	△ 37,999
支払負担金	10,200	10,000	200
支払助成金	13,000	0	13,000
委託費	12,022,804	11,648,321	374,483
雑費	927,850	296,400	631,450
	0	4,774	△ 4,774

管理費	4,783,528	4,214,343	569,185
給料手当	1,992,292	1,895,290	97,002
賞与引当金繰入	154,000	147,000	7,000
退職給付費用	63,000	14,000	49,000
法定福利費	332,978	313,501	19,477
共済掛金	25,617	24,531	1,086
福利厚生費	13,982	14,022	△ 40
会議費	11,429	8,004	3,425
旅費交通費	103,929	103,692	237
役員費	24,200	94,200	△ 70,000
通信運搬費	165,950	65,696	100,254
消耗品費	484,332	19,090	465,242
新聞・図書費	0	900	△ 900
修繕維持費	33,649	76,495	△ 42,846
賃借料	287,699	251,477	36,222
支払手数料	586,271	629,445	△ 43,174
租税公課	200	0	200
支払負担金	504,000	537,000	△ 33,000
雑費	0	20,000	△ 20,000
経常費用計	36,717,016	30,607,405	6,109,611
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,330,354	3,346,823	△ 6,677,177
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,330,354	3,346,823	△ 6,677,177
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,330,354	3,346,823	△ 6,677,177
一般正味財産期首残高	39,627,345	36,280,522	3,346,823
一般正味財産期末残高	36,296,991	39,627,345	△ 3,330,354
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,000,000	1,000,000	0
III 正味財産期末残高	37,296,991	40,627,345	△ 3,330,354

## 正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	公益目的事業会計	その他事業会計	法人会計	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	23,236	0	0	23,236
基本財産受取利息	23,236	0	0	23,236
受取分担金	3,922,000	0	3,920,500	7,842,500
受取分担金	3,922,000	0	3,920,500	7,842,500
事業収益	320,000	0	0	320,000
機関紙等収益	320,000	0	0	320,000
受取補助金等	17,659,388	0	0	17,659,388
受取地方公共団体補助金	17,559,388	0	0	17,559,388
受取民間補助金	100,000	0	0	100,000
受取委託費	6,487,000	0	0	6,487,000
受取地方公共団体委託費	6,487,000	0	0	6,487,000
受取寄付金	723,309	0	0	723,309
受取寄付金	1,000	0	0	1,000
受取県共募寄付金	150,000	0	0	150,000
受取事業活動基金	282,309	0	0	282,309
受取賛助会費	290,000	0	0	290,000
雑収益	331,229	0	0	331,229
受取利息	111	0	0	111
雑収益	331,118	0	0	331,118
<b>  経常収益計</b>	<b>29,466,162</b>	<b>0</b>	<b>3,920,500</b>	<b>33,386,662</b>
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	31,488,999	444,489	0	31,933,488
賞与引当金繰入	8,471,874	331,645	0	8,803,519
退職給付費用	663,000	27,000	0	690,000
法定福利費	428,000	22,000	0	450,000
共済掛金	1,423,606	56,015	0	1,479,621
福利厚生費	116,085	5,298	0	121,383
会議費	58,006	2,531	0	60,537
旅費交通費	116,284	0	0	116,284
通信運搬費	354,798	0	0	354,798
消耗品費	1,082,823	0	0	1,082,823
印刷製本費	1,629,861	0	0	1,629,861
修繕維持費	2,234,507	0	0	2,234,507
賃借料	156,132	0	0	156,132
諸謝金	1,532,909	0	0	1,532,909
支払手数料	132,193	0	0	132,193
租税公課	115,067	0	0	115,067
支払負担金	10,200	0	0	10,200
支払助成金	13,000	0	0	13,000
委託費	12,022,804	0	0	12,022,804
	927,850	0	0	927,850

管理費	0	0	4,783,528	4,783,528
給料手当	0	0	1,992,292	1,992,292
賞与引当金繰入	0	0	154,000	154,000
退職給付費用	0	0	63,000	63,000
法定福利費	0	0	332,978	332,978
共済掛金	0	0	25,617	25,617
福利厚生費	0	0	13,982	13,982
会議費	0	0	11,429	11,429
旅費交通費	0	0	103,929	103,929
役員費	0	0	24,200	24,200
通信運搬費	0	0	165,950	165,950
消耗品費	0	0	484,332	484,332
修繕維持費	0	0	33,649	33,649
賃借料	0	0	287,699	287,699
支払手数料	0	0	586,271	586,271
租税公課	0	0	200	200
支払負担金	0	0	504,000	504,000
経常費用計	<b>31,488,999</b>	<b>444,489</b>	<b>4,783,528</b>	<b>36,717,016</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	$\triangle 2,022,837$	$\triangle 444,489$	$\triangle 863,028$	$\triangle 3,330,354$
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	$\triangle 2,022,837$	$\triangle 444,489$	$\triangle 863,028$	$\triangle 3,330,354$
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	$\triangle 2,022,837$	$\triangle 444,489$	$\triangle 863,028$	$\triangle 3,330,354$
当期一般正味財産増減額	$\triangle 2,022,837$	$\triangle 444,489$	$\triangle 863,028$	$\triangle 3,330,354$
一般正味財産期首残高	37,111,416	105,138	2,410,791	39,627,345
一般正味財産期末残高	35,088,579	$\triangle 339,351$	1,547,763	36,296,991
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000	0	0	1,000,000
指定正味財産期末残高	1,000,000	0	0	1,000,000
III 正味財産期末残高	36,088,579	$\triangle 339,351$	1,547,763	37,296,991

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券  
償却原価法(定額法)によっている。

#### (2) 引当金の評価基準

##### ① 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

##### ② 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	22,310,000	0	0	22,310,000
投資有価証券	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	32,310,000	0	0	32,310,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,069,413	513,000	0	1,582,413
小 計	1,069,413	513,000	0	1,582,413
合 計	33,379,413	513,000	0	33,892,413

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	22,310,000	(1,000,000)	(21,310,000)	—
投資有価証券	10,000,000	(0)	(10,000,000)	—
小 計	32,310,000	(1,000,000)	(31,310,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	1,582,413	—	—	(1,582,413)
小 計	1,582,413	—	—	(1,582,413)
合 計	33,892,413	(1,000,000)	(31,310,000)	(1,582,413)

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位: 円)

種 類 及 び 銘 柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
神奈川県第229回公募公債	10,000,000	10,051,440	51,440
合 計	10,000,000	10,051,440	51,440

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

補 助 金 等 の 名 称	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 增 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸 借 対 照 表 上 の 記 載 区 分
補助金						
事業費補助金	神奈川県	0	14,328,000	14,328,000	0	—
事業費補助金	神奈川県(ねんりんピック事業費)	0	5,000,000	3,231,417	1,768,583	—
合 計		0	19,328,000	17,559,417	0	

## 6. 引当金の明細

(単位: 円)

科 目	期 首 残 高	当 期 增 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
賞与引当金	819,000	844,000	819,000	0	844,000
退職給付引当金	1,069,413	513,000	0	0	1,582,413

## 7. 退職給付関係

### (1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度及び神奈川県福利協会の退職金共済によっている。

### (2) 退職給付債務及びその内訳

退職給付債務 … 1,582,413 円

### (3) 退職給付費用に関する事項

勤務費用(県老連) … 513,000 円

勤務費用(福利協会) … 147,000 円

### (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額によっている。

## 8. 資産除去債務に関する事項

当法人は、横浜市神奈川区の本部事務局について神奈川県からの県有財産賃貸借契約書に基づいて使用している。

同契約書には退去時における原状回復義務が明記されているが、当該債務に関連する賃貸借期間が明確でなく、

財産管理者から原状回復義務が免除される場合もあるため、資産除去債務を合理的に見積もることができない。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2. に記載をしているので、内容の記載を省略する。

### 2. 引当金の明細

財務諸表に対する注記6. に記載をしているので、内容の記載を省略する。

## 財産目録

令和4年 3月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
( 流動資産 )				
	現金預金			
	現金	手元保管	運転資金として	75,016
	普通預金	三井住友信託銀行 横浜駅西口支店 他 2 行	運転資金として	7,648,413
	郵便貯金	横浜沢渡郵便局 横浜駅西口郵便局	運転資金として 運転資金として	498,048 829,365
	未収金	助成金の返金(友愛活動等支援事業) 助成金の返金(友愛活動等支援事業) 助成金の返金(地域活動支援事業費) 助成金の返金(ゆめクラブ大学) 助成金の返金(高齢者訪問支援活動推進事業)	南足柄市 真鶴町 真鶴町 中井町 厚木市	35,000 35,000 30,000 60,396 50,000
流動資産合計				9,261,238
( 固定資産 )				
基本財産	定期預金	三井住友信託銀行 横浜駅西口支店 横浜沢渡郵便局	公益目的保有財産であり、運用益を老人クラブ事業の 財源として使用している。	12,310,000 10,000,000
	投資有価証券	神奈川県第229回公募公債	公益目的保有財産であり、運用益を老人クラブ事業の 財源として使用している。	10,000,000
特定資産	退職給付引当資産	職員に対するもの	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,582,413
固定資産合計				33,892,413
資産合計				43,153,651
( 流動負債 )				
	未払金	業者等未払額16件	業者、会計事務所、社会保険料等未払分	3,314,661
	預り金		所得税、社会保険料等預り分	115,586
	賞与引当金	職員	職員3名に対する賞与引当金	844,000
流動負債合計				4,274,247
( 固定負債 )				
	退職給付引当金	職員	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,582,413
固定負債合計				1,582,413
負債合計				5,856,660
正味財産				37,296,991

## 貸借対照表内訳表

令和 4年 3月31日現在

(単位 : 円)

科 目	公益目的事業会計	その他事業会計	法人会計	合 計
<b>I 資産の部</b>				
1. 流動資産				
現金預金	7,381,081	105,138	1,564,623	9,050,842
現金	11,123	0	63,893	75,016
普通預金	6,540,593	105,138	1,002,682	7,648,413
郵便貯金	829,365	0	498,048	1,327,413
未収金	210,396	0	0	210,396
会計・事業配賦	0	-417,489	417,489	0
<b>流動資産合計</b>	<b>7,591,477</b>	<b>-312,351</b>	<b>1,982,112</b>	<b>9,261,238</b>
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	22,310,000	0	0	22,310,000
投資有価証券	10,000,000	0	0	10,000,000
<b>基本財産合計</b>	<b>32,310,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>32,310,000</b>
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	1,366,645	77,091	138,677	1,582,413
<b>特定資産合計</b>	<b>1,366,645</b>	<b>77,091</b>	<b>138,677</b>	<b>1,582,413</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>33,676,645</b>	<b>77,091</b>	<b>138,677</b>	<b>33,892,413</b>
<b>資産合計</b>	<b>41,268,122</b>	<b>-235,260</b>	<b>2,120,789</b>	<b>43,153,651</b>
<b>II 負債の部</b>				
1. 流動負債				
未払金	3,081,898	0	232,763	3,314,661
預り金	68,000	0	47,586	115,586
賞与引当金	663,000	27,000	154,000	844,000
<b>流動負債合計</b>	<b>3,812,898</b>	<b>27,000</b>	<b>434,349</b>	<b>4,274,247</b>
2. 固定負債				
退職給付引当金	1,366,645	77,091	138,677	1,582,413
<b>固定負債合計</b>	<b>1,366,645</b>	<b>77,091</b>	<b>138,677</b>	<b>1,582,413</b>
<b>負債合計</b>	<b>5,179,543</b>	<b>104,091</b>	<b>573,026</b>	<b>5,856,660</b>
<b>III 正味財産の部</b>				
1. 指定正味財産				
<b>指定正味財産合計</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,000,000</b>
(うち基本財産への充当額)	(1,000,000)	(0)	(0)	(1,000,000)
2. 一般正味財産				
<b>(うち基本財産への充当額)</b>	<b>35,088,579</b>	<b>-339,351</b>	<b>1,547,763</b>	<b>36,296,991</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>(31,310,000)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(31,310,000)</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>36,088,579</b>	<b>-339,351</b>	<b>1,547,763</b>	<b>37,296,991</b>
	<b>41,268,122</b>	<b>-235,260</b>	<b>2,120,789</b>	<b>43,153,651</b>

# 監査報告書

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会  
理事長 橋口恢作 殿

令和4年5月9日  
公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会  
監事 菊池信良 

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会  
監事 市原尚武 

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上のことに基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

### (3) 県内老人クラブの運営に資するよう、会員の増強に向けた取り組みに引き続き努力されることを期待したい。